

季節のことば

百人一首「千早ふる神代も聞かず龍田川からくれないに水くるとは」は神代の昔にも聞いたことがない見事な紅葉の美しさを在原業平が歌ったものです。これが落語の『千早振取りが遊女千早にふられて豆腐屋になり、落ちぶれて女乞食になった千早にオカラをやら

なかったため彼女は井戸に身を投げるといふ珍解釈になっている。知ったかぶりのご隠居が苦しくこじつけた「唐くれない」は中国渡来の美しい紅のことで、燃えるような紅葉の色を表現するには最適だったのでしょう。紅葉の代表はカエデ類なのでモミジといえはカエデを指します。

# 三笠のニュース

PR旬報/年4回発行  
発行所 三笠産業株式会社  
郵便番号101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3  
電話03(3292)1411大代表 ファックス03(3233)0530

## 外部からの振動でコンクリートの表面をきれいに仕上げる

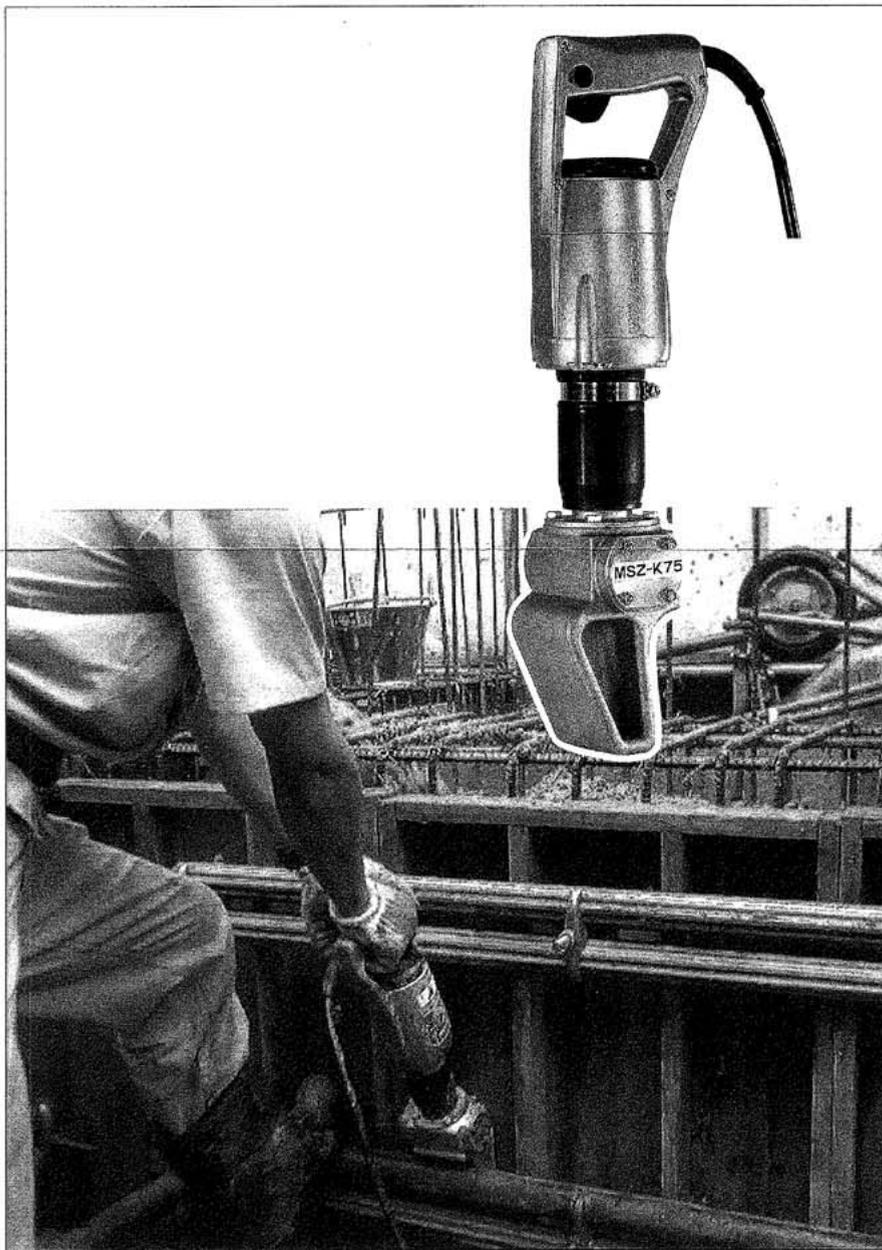
# くさび型バイブレーター-MSZ-K75

## 使い易さで大好評!!

手軽な手持式の外部専用バイブレーターとしてご愛顧頂いております電直型枠用バイブレーターに新機種としてMSZ-K75（電直くさび型バイブレーター）が加わりました。

くさび型バイブレーターは従来からご愛顧頂いております電直コテ型バイブレーターや型枠取付型のFJ-50（高周波小型自振モーター）と同様、内部用バイブレーターだけでは十分な締固めがしにくい壁、柱、梁等のコンクリート打設を行う際に使用します。堰板の外側からコンクリートに効果的な振動を伝え、コンクリートの充填不足を防止する事でアバタやジャンカの無いきれいな表面仕上げが出来ます。

新製品のMSZ-K75（電直くさび型バイブレーター）は、軽便バイブレーターや電直バイブレーターの「ミッペイモーター」として定評のあるMSZ-280Wモーター（前カバー密閉型、整流子モーター）を使用し、高速で回転するモーターの出力軸からバネカップリング及びギヤを介して水平回転を垂直回転に変え、振動体内の偏心振子を回転させることで、先端のくさび部（振動部とくさび部が一体構造）に強力な振動を発生させてコ

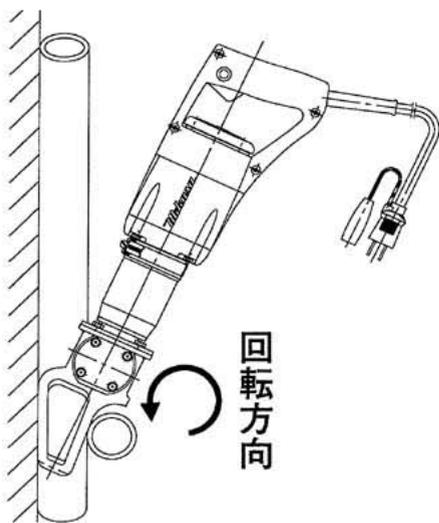


ンクリートの締固めを行います。

### くさび型バイブレーターのおもな特長

- 単管パイプと型枠の間にくさび部を差し込むだけでコンクリート面に振動を伝えることができます。
- 丸型、角型どちらの単管パイプにも使用できます。
- くさび部に溝がありますので、単管パイプに押し当てての作業も片手で容易にできます。

- 振動回転が型枠に対して直角方向ですので、安定した振動により作業することができます。
- 小型軽量ですので、足場の悪い現場でも容易に作業ができます。
- 特殊な防振ゴムフランジの採用により、手元振動が軽減されていますので、長い時間の作業や、取り扱いが楽にできます。
- ミッペイモーターは前カバーに通風口がない、密閉構造となっていますので、モーター内部へモルタルが侵入するのを防ぎます。
- コードを延長すれば深い場所や電源から離れたところでのコンクリート打設作業も容易にできます。



### 仕様

型式	全長×全幅×全厚 (mm)	くさび部幅×厚 (mm)	振動数 Hz (V.P.M)	使用モーター	質量 (コード4m付) (kg)
MSZ-K75	492×140×114	75×70	183~225 (11,000~13,500)	280W 100V 4.5A	4.8



初秋の気配が感じられるようになると、毎年きまって想念を去来するのが新しい年のカレンダー。これも私の楽しい仕事のひとつである。

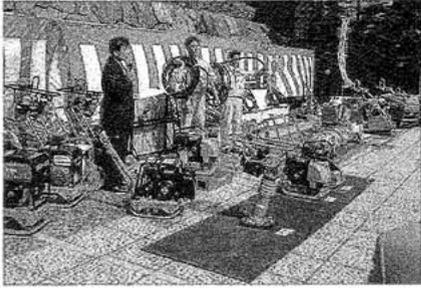
どこから木犀の香りがただよう小道を歩きながら、絵や図案に想いを巡らせる。といっても実際に筆を持って描くのは長年の友・永井郁画伯で、私はただ口うるさい評者でしかない。それでもこの共同作業?は私にとって年に一度のおおきな楽しみになっている。

一般に市販のカレンダーは夏の真っ盛りに早くも刷り上っているらしいが、私どもの三笠カレンダーは秋ふけての製作開始だ。それも四十年余にわたる。思えば気が遠くなるような長い慣習に今更ながら驚かされてしまった。いたずらに回顧するのではなく、「窓からの想」として考えてみると、ここには商業美術の歴史と粋がある。スケッチあり写真あり版画あり油彩あり。世界の美女や風景を時にはオールヌーボーに仕立てて目を惹いた。万葉歌の女性シリーズは苦心の大作で、その一枚は今この部屋の壁面を飾っている。いつの日か「三笠の永井郁美術館」がオープンしても作品数にことかかない。そのすべてに関わってきたことはたとえ独りよがりと思われようとも誇りを感じるのである。一企業が半世紀にわたりオリジナルカレンダーを貫いていることも自画自賛の種として許されようではないか。

カレンダーの語源はラテン語のカレンダーリウムで、人々を呼び集める意味も含んでいるとか。古代ローマで満月になる時を人々に教える日だったそうである。三笠カレンダーも益々多くのお得意様のお集まりをいただき、なお一層親睦の輪をひろげたいと願っております。

今後ともより良いコンクリート作りをめざす三笠のコンクリートバイブレーターをご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

## 北海道三笠会 第18回定時総会開催



第18回北海道三笠会の定時総会が7月23日(水)、24日(木)の両日、北海道定山溪温泉「花もみじ」にて開催されました。総会に先だつて行われた三笠新製品展示発表会では、振動筒先端部が型枠の損傷を防止する「ラバーヘッド」も選べるマイコンパイプレーターVH-B/RB及び高周波パイプレーターFX-B/RBを初め、環境問題に対応した新型エンジン搭載のMVC-F60型、低騒音化の為に輻圧盤に特殊樹脂を注入したMVC-F60S型プレートコンパクター、カッターではMCD用消音ブレードカバー、切削音を大幅に減少した静音ブレード、すでに大変高い評価を頂いておりますMT-55型4サイクルランマー、前後進パイプロンパクターMVHシリーズなどを改めて説明させて頂きました。

総会の冒頭、北海道三笠会皆良田会長(ナラサキリース株式会社 代表取締役社長)より、「この2日間の北海道三笠会を有意義なものにし、今後の発展に結び付けて行きましょう」とのご挨拶を頂きました。三笠産業の京谷社長の挨拶では、はじめに三笠レンタル会から三笠会の名称変更について説明がありました。「全国的に時代の変化が激しく、私共の様な小物商品などはホームセンター、インターネットなどに



登場するなど新しいビジネスモデルが進行し始め、三笠産業の発展の為、販売店・問屋など裾野を広げなければいけないことにご理解いただきたい」との挨拶がありました。

経営方針については「国内市場はピーク時の半分近くまで減少し三笠産業も例外ではない。今後シェアアップを図る為また時代の要請に対応する為に展示発表会でも見て頂いたように、まず第一に低騒音、防音型機械の開発販売。第二にコンクリートパイプレーターの拡販。そして第三は新しいジャンルの商品として壊す、剥がす、削るなどリフォーム用機械の研究を行なう。顧客満足度を向上し、期待されるメーカーに成る為にも会員皆様方にご協力頂きたい」との説明がありました。

また、三笠技術研究所開発部の田中次長より「排気ガス及び騒音規制について」の講演を行い今後の環境問題の説明をさせて頂きました。

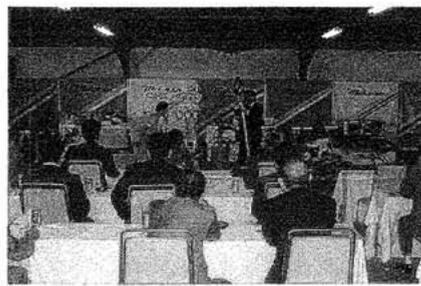
ゆっくりと温泉に浸かった後懇親会が開催されました。北海道三笠会の富山副会長(日本建機サービス販売株式会社 取締役会長)の乾杯のご発声により賑やかな宴会が始まりました。途中ビンゴゲームなどがあり、賑やかな歓談が続き、北海道三笠会の伊藤顧問(北海産業株式会社 代表取締役会長)のご挨拶により中締めとなりました。

翌日は、観光とゴルフに別れ、観光組は平成12年に噴火した有珠山西山火口などを見学しました。ゴルフ組は株式会社大西機械の大野社長が難コースを制覇し優勝致しました。

おかげさまをもちまして二日間の日程全てを無事終了することが出来ました。北海道三笠会会員皆様の益々のご繁栄とご健勝を社員一同お祈り申し上げます。

札幌課 池尻記

## 第19回 東北三笠会総会 新規6社加入で賑やか



去る9月10日(水)、11日(木)の両日、第19回東北三笠会定時総会が、岩手県花巻市の志戸温泉に於いて開催されました。今回より会の名称を改め、新入会員6社も加わって戴き文字通り新生三笠会のスタートとなる記念すべき会となりました。

特設会場で行われた三笠製品展示発表説明会では、高周波パイプレーターの新製品「ラバーヘッド」や、ロビンの新型エンジンEXシリーズを搭載し、水タンクを簡単にセットするだけで効率の良い散水が出来る新型プレートコンパクターMVC-F60、静音ブレードや静音型プレートコンパクターの実演など、排ガス、低騒音対策に積極的に取り組む新製品に、皆様の関心が集まっていました。

その後ホテル内に会場を移し定時総会行われ、福田会長(幸和リース株式会社 代表取締役)より「重機メーカーの生産量もバブル経済時の水準に並んでおり、これからの景気には期待感が持てるのではないかと思います。本会も幅広く情報交換をしながらより一層会を盛り上げて行こうと言う事で、今回から商社、販売店の方々も会員にお招きし、名称も東北三笠レンタル会から東北三笠会へと改称致しました。新入会員も増え、三笠会に対する期待も高まっている事と思います。本日の

三笠会が有意義なものとなります様、総会のご審議も宜しく願い申し上げます。」との挨拶を戴いた後、弊社京谷社長より「東北三笠会も、お蔭様で今回で19期を迎え、今まで順調に事業活動を行ってまいりました。この間の活動は文字通り国内営業の中心であり、三笠産業にとりまして掛け替えのない財産となりました。昨今のめまぐるしい状況変化の中、新しいビジネスモデルに対応して行く為にもこの会の門戸を広くして行こうとの主旨のもと、販売、レンタルの垣根を取り払い相互の情報交換の場にして戴けたらと考え、「三笠レンタル会」を新生「三笠会」と致しました。これからの時代、信頼され期待されるメーカーになる事が、企業の生き残りの為には欠かす事が出来ない事と信じております。三笠産業は新しい製品の提供を通じて「顧客満足度の向上」に積極的に取り組んで行きます。今後とも三笠産業を暖かく見守り戴きますとともに、新生東北三笠会の益々の発展に御協力戴きます様心よりお願い申し上げます。」と挨拶がありました。また、会員の皆様と新入会員の皆様への東北三笠会改称にあたってのご理解とご賛同に対する御礼の言葉も福田会長、京谷社長よりそれぞれ添えられました。

眼前に広がる溪谷美を名物の露天風呂で堪能された後、懇親会、二次会も和やかに過ぎ、翌日の親睦ゴルフ大会(優勝は大成産業株式会社社長谷川社長)まで盛会の内に終了致しました。最後になりましたが、お忙しい中ご出席戴きました会員の皆様方に厚く御礼申し上げますとともに、新生となりました東北三笠会へのご協力ご支援に深く感謝申し上げます。

青森課 山根記

## 東京三笠会 第20回定時総会開催



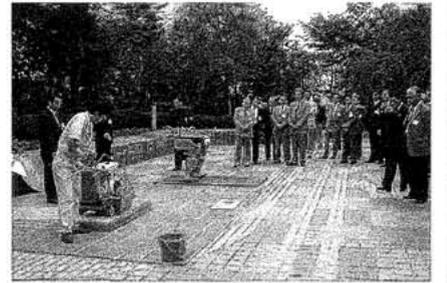
第20回東京三笠会定時総会が9月18日(水)東京都墨田区の第一ホテル両国にて開催されました。

今年度20回目より、当会の役員様及び正会員様より賛同頂きレンタルや販売と言う垣根を取り払い、流通の多様化に合わせ相互の情報交換の場としてご活用頂けるよう、会の名称を三笠レンタル会から三笠会に変更させて頂きました。

総会では、東京三笠会小野寺会長(株式会社宇建 代表取締役社長)より「株価が持ち直すなど景気全体としては一部に明るい兆しも見えてはいますが、国内の建設市場は相変わらず大

変厳しい状況が続いております。しかしやり方次第では、まだまだ可能性がありメーカーへの協力を経て頑張りたい。」との言葉を頂戴しました。

続いて、弊社京谷社長から「国内営業部に於いて、現在3つの柱を中心に商品力の強化を図っている。まず一つ目が、低騒音機械のラインナップ拡充。第二は、コンクリートパイプレーター製品の競争力アップと拡販。第三は、新しいジャンルの商品開発として、リ



フォーム業界向け機械の開発を行っており、そのキーワードは壊す、剥がす、削るの三点となります。製品開発の暁には、皆様にも新しいジャンルの商品として興味を持って頂けるものと考えております。」との挨拶がありました。議案審議の後、技術研究所の吉田所長より主力製品説明及び新製品発表があり、散水管一体型の水タンクがワンタッチで搭載できるMVC-F60/F70型プレートコンパクター、そして周辺環境への配慮と作業の効率化を両立した静音型プレートコンパクターMVC-F60S、くさび形パイプレーターMSZ-K75、先端部の交換(メタルヘッド/ラバーヘッド)を可能にし、メンテナンスコストの削減と多様な作業環境への対応を実現した新型高周波パイプレーター等を発表し、会員の皆様にはより一層三笠製品に対する認識を深めて頂きました。次に技術研究所の田中開発部次長より「排気ガス及び騒音規制について」とのテーマでの講演後、ホテル中庭で、静音ブレード付カッターの切削と現在開発中の4サイクル型防音ランマーの実演をご覧頂きました。

その後、両国国技館に移動し秋場所12日目をまず席にて観戦。この日は一人全勝を続けていた横綱朝青竜が関脇若の里に敗れる場面があり、座布団が舞う光景を目の当たりにし大相撲の醍醐味を満喫して頂きました。観戦終了後は第一ホテル両国に戻り、25階から下町の夜景を見ながらの懇親会を行いました。

東京三笠会高屋副会長(株式会社コーエイ 代表取締役社長)による乾杯の挨拶で懇親会が始まり、各会員様同士情報交換などで盛り上がり、時間を忘れてしまう盛会のうちに東京三笠会山田理事(トーケン機械工業株式会社 代表取締役社長)のご挨拶と関東一本締めで中締めとなりました。

今回、13社の新入会員様が東京三笠会に入会され、おかげさまをもちまして和やかに無事終了できました。

東京三笠会会員の皆様様の益々のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。

神奈川課 渡辺記

### 笠友会総会開催 話題の六本木ヒルズにて



平成15年9月25日、三笠産業協会社会の笠友会総会が、六本木ヒルズのグランドハイアット東京で開催された。当初は、建機展に合わせて北京で開催の予定だったが、春先のSARS騒動のため、今話題のスポット六本木ヒルズ・グランドハイアットに変更となった。

まず、鈴木会長から「決して好調とはいえない現在の景気の中で小泉首相が再選され、ほんの僅かでは有るが、景気が動いている様な気がする。だいたい長い間、我々製造業は耐え忍んできた。もうそろそろ、景気対策に力を入れるように期待したい」との挨拶があった。次に特別顧問の三笠産業京谷社長が三笠の近況報告を行ない「昨今の日本経済は株価の持ち直しなど一部に明るい兆しがあるが、国内の建設関連市場は全国的な公共事業の削減など相変わらず厳しい状況が続いている。三笠産業も国内市場の縮小に伴い、大きな痛みを受けている。反面、輸出の好調によりどうにか前年並みの売り上げとすることができた。今後の海外政策としては、ヨーロッパ最大マーケットであるドイツに販売チャンネルを設けることを念頭に、ドイツで開催される世界最大の建機展のバ

ーマ展に5回目の単独出展しヨーロッパ全体の底上げを図る予定。そして中国では、昨年11月に上海に三笠機械(上海)有限公司を設立し中国事業の統括会社として事業強化を図っている。なお、中国は、今後益々需要が伸びることが予想され、この需要に対応するには、日本からの供給では限界があり、具体的に進出計画を練っている。製品関連では昨年

世界各地で規制の厳しくなっている排ガス・騒音・手元振動・安全規格などの対応を迅速に行うことを重点政策としている。これらはメーカーとしての負担が増える課題だが、我々の使命として最優先事項として対応していく計画」と述べた。議事終了後は懇親会が行われビンゴゲームなどで大いに盛り上がった。

春日部工場 長谷川記

## 上海の街角から

### 黄浦江を渡る大連路隧道の開通間近 車での往来もやや楽になるかも……



このところの上海、自動車の質量ともに変化が著しい。まず、バスやタクシーが目覚しく綺麗になりポンコツ車両の数が減ってきた。空調付の新型乗り合いバスが大幅に増えた。自家用車が増え、乗用車の色が黒一色から白や時には赤や黄色などの原色も見受けられるようになった。そして何よりも車の数が増えた。その結果当然であるが、朝夕のラッシュは相当なもので、特に市街を西と東に二分して流れる黄浦江を越えるのが難関である。庶民の足としてはフェリー航路が数多くあり便利であるが、人、自転車、オートバイまでで車両は不可である。車両の通れる隧道などは市当局も場所と時間帯によってタクシーの乗り入れを禁止するなどの措置をとっているが何しろ絶対的な通行容量が不足している。

このラッシュに対応するために南部の橋梁が新規開通したがさらにラッシュ緩和に期待されるのが黄浦江をくぐって建設中の2本の隧道である。その



開通間近の大連路隧道。入口の右手に見えるのが三笠機械(上海)が入居するビル。



このフェリー航路の下を隧道が通る。

うちの一本、大連路隧道が三笠機械(上海)有限公司の事務所前に開通間近である。すでに地下本体部分の工事や緑



フェリー乗り場。フェリーは庶民の足。車両は不可。

化工事は終わり、取り付け道路の拡張整備が急ピッチで進んでいる。まもなく三笠の事務所前は黄浦江越えの渋滞箇所に加えられることになるのだろう。

この自動車ラッシュ拡大を演出した一因がSARSとも云われている。幸いに上海のSARS患者は一桁にとどまり市内で拡大することは無かったが、市民はこぞって人の集まるところは避けて行動するようになった。その結果、4月と5月はレストランに閑古鳥が鳴いたほかバスや地下鉄などの公共交通機関もガラガラ状態、代わりに大ヒットしたのが、まず自転車、電動自転車そして自家用自動車である。それぞれの懐具合で買ったものは違うがSARSも消費先取りの経済効果をこんなところで演出したわけである。

ちなみに中国の自動車用ナンバープレートは入札で価格が決まるが上海はグントツで高値安定状態が続き現在4万元(60万円)近くする。これは軽自動車クラスの車両が買える価格であるからこの場合車とナンバーが同じ値段ということになる。昨年末が2万円前後だったことを考えるとこちらはあまり有り難くないSARS効果である。

上海・菊池記

## 技術教室



大都市における窒素酸化物による大気汚染は、依然として深刻な状況が続いています。呼吸器障害や発ガン性が懸念されるNOx・粒子状物質(PM)・浮遊粒子状物質(SPM)の発生原因は、主に自動車特にトラックの排気ガスです。平成22年の大気環境基準を達成する為に、自動車NOx・PM法が昨年10月1日から、首都圏条例が、今年10月1日から施行されました。

そこで今回の技術教室は自動車ならびに建設機械の排ガス規制についてふれてみたいと思います。

### 自動車の排気ガス規制と対応

自動車NOx・PM法は国の法律で、ガソリン車・ディーゼル車の両方を規制するもので、首都圏・愛知三重圏・大阪兵庫圏の276市町村が対象地域です。

小型トラックの場合8年目の車検が最終車検となりました。NOx・PMの後付け装置は今のところ認可されていないので、首都圏の場合小型トラックは9年以上経過すると、新車に買い替えなければなりません。この法律はあくまでも、対象地域内における車の車検を規制する法律です。故意に車庫飛ばし等行った場合は、20万円以下の罰金ですので厳守しなければなりません。

首都圏条例は、乗用車を除くディーゼル車は全て、初年度登録より7年にてPM減少装置を取付けなければなりません。その後NOx・PM法の規制を受けるので実際には約1~3年の延長です。また、他県から規制地域に入る事も出来ません。改造に約30~120万円の費用が掛かります。これに対しては各自治体により多少異なりますが補助金制度があります。違反した場合は、警告→運行停止命令→荷主注意→使用者公表→厳罰(50万円以下の罰金)となります。

NOxの規制値は日本がEUより若干厳しくなっていますが、逆にPMは日本が極端に緩い規制値でした。PMを減少させる為、首都圏を中心に低硫黄軽油(S50)に切り換えられてきており、

完了予定の2005年よりPMの規制値は欧州並となります。更に2005年頃には、新型クリーンディーゼルエンジン搭載車に各社がシフトしてくるので、新長期規制が始まる2005~2007年以降に新車購入するのが得策であるとの考え方もあります。

### 建設機械の排ガス規制と対応

建設機械の排気ガス規制は、カルフォルニアCARB規制・アメリカEPA規



4サイクルエンジン搭載のMT-55

制・EU規制等があり、EPA規制が世界標準化されようとしています。

日本では国土交通省の直轄工事指定制度があり、排ガス規制対応機種の使用を義務付けています。ガソリンエンジンの場合、排気ガスがクリーンであるロビンEX・EH型エンジン、またホンダGX型エンジンを弊社は積極的に搭載しています。ロビンEY型エンジンは海外の一部地域で販売禁止となった為、今後積極的搭載は出来なくなりました。また、アメリカEPA規制をクリアできなかった事から、一部特殊エンジンを除きロビン2サイクルエンジンは来年より製造中止となる為、特にランマーは一気に4サイクル化に移行しています。

国土交通省の直轄工事指定制度でのディーゼルエンジンの規制は8kW以上が対象ですので8kW未満の機械は対象外となります。しかし、8kW未満でも弊社の空冷ディーゼルエンジンは、EPAを取得しているヤンマーL型エンジンを積極的に搭載しています。

三笠は、常に4~5年先を見て、エンジン搭載しておりますので、安心してご購入戴けます。今後共、三笠製品を御愛顧の程宜しくお願い致します。

### グランドフェア2003 各地で開催



#### 関東グランドフェア

夏の一大イベントとしてすっかり定着した関東グランドフェア（主催・ユアサやまずみ会、協賛・ユアサ炭協会、後援・ユアサ商事株式会社）が去る7月11日（金）、12日（土）の二日間に渡り、「探しものはなんですか？ All in oneのグランドフェアで新しい発見Part II」と題され、会場を昨年までの東京ビッグサイト（東京・有明）から、千葉市の幕張メッセ国際展示場に移し、気分も新たに開催されました。

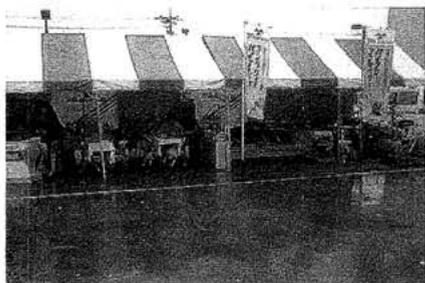
会場は長梅雨の蒸し暑い中とはいえ、空調設備も整い涼しく快適な環境の屋内に設営され、我々出展者はもとより、御来場頂いたお客様にとっても存分に展示品を堪能出来る素晴らしい環境だったのではないかと感じました。又、屋外には実演コーナーも設営され（ここは流石に暑かった！）お客様が機械に触れられる環境も整えられており、こちらもかなりの賑わいを見せていました。実際、各ブースとも最新機種、精鋭機種を揃え活発に商談が行われており、快適な会場内でも商談における限りは「夏真っ盛り」の熱さだった様です。

我が三笠産業ブースにおいても、多数の御来場を頂き、活発な商談をさせて頂く事が出来ました。MT-55型4サイクルランマーや、MVH-R60A型、MVH-304DSB型前後進パイプロとい

った人気商品はもとより、ラバーヘッドを採用した最新型高周波パイプレーターや、散水装置がワンタッチで取付可能なMVC-F60型プレート、更に特殊防音材を採用し輻圧音の低減に成功したMVC-F60S型プレートといった新製品も注目を集めた結果、大きな成果をあげることが出来、疲れも吹っ飛ば充実した二日間となりました。

最後に、このイベントを成功に導く為に多大な御尽力をされたユアサ商事株式会社の皆様に感謝申し上げますと共に、これからのユアサ商事株式会社様の益々の御発展と社員皆様の御健勝を御祈念申し上げます。

神奈川課 越後記



#### 東北グランドフェア

東北グランドフェアは東北ユアサやまずみ会・東北YRA主催により7月25日（金）、26日（土）の両日仙台市の夢メッセみやぎで開催されました。

初日の深夜から2日目にかけて宮城県北部を震源として度重なる地震が発生し多くの被害を与えました。そんな中でも、東北で最大規模の展示会だけあって、多数のご来場があり鋭い眼差しで各コーナーを廻られておりました。

三笠コーナーにも多数立ち寄っていただき特に今年は、プレートコンパクトの定番になっている60kgクラスにあらたに加わったMVC-F60に注目が集まりました。この製品には世界で最も厳しい米国の排ガス規制値に適合したガソリンエンジンEX-13が搭載されています。また騒音対策を施した静音型MVC-F60Sも同様に好評をいた

だき、ご成約をいただきました。

東北一課 渡辺記

グランドフェアは関東、東北以外に中国（広島）、関西（大阪）、中部（名古屋）、九州（福岡）に於いても盛大に開催されました。

### 第20回建機展を開催 株式会社鈴機商事



株式会社鈴機商事様（本社、神奈川県藤沢市遠藤4660 鈴木達雄社長）は、去る平成15年7月26日（土）、27日（日）の二日間に渡り、横浜市戸塚区の旧横浜ドリムランド特設会場において建機展を開催されました。

恒例となっているこの展示会も回を重ねること20回となり、今回は「おかげさまで20回」と題した記念大会となりました。長梅雨の明け切らぬ中では有りましたが、好天に恵まれ記念大会に花を添える事となりました。

冒頭鈴木社長より「二十歳になったこの展示会ですが、今回は特に全社一丸となったパワーを感じております。」との挨拶がありましたが、その挨拶通り力みなぎる二日間でした。田野建機展実行委員長（藤沢営業所長）を始め、営業・非営業問わず社員の皆様が目標達成に向け、最大限の努力をしている事を肌で感じながら、我々出展メーカーも声を枯らす事となりました。

お客様をお立ち台に上げての三本締めが会場中で行われ、太鼓の音が何度も打ち鳴らされ、盛りあがり一役



買っていました。三笠コーナーも、盛りあがりを見せ、我々も良い汗を流す事が出来たと思っています。

閉会式では、「目標を達成しました！」との報告のあと、達成するまで登りません、と宣言していた田野実行委員長が初めてお立ち台に登り挨拶、会場全体から拍手が沸き起こり、まさに会場一丸が証明された瞬間と感じました。また鈴木社長も「全社一丸を実感しました。特に若い人達のパワーを感じ感動しています。」と強調していました。

最後に、この建機展を大成功に導いた田野実行委員長を始め、鈴機商事の社員の皆様のご多幸と、鈴機商事様の益々のご発展を御祈念申し上げます。

神奈川課 越後記

### 三笠クイズ VOL.51

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1~5の文字をつなげると、秋にちなんだことが浮かんできます。さて何でしょう。

	ア	5		
A	B	C	D	
	イ	2		
			ウ	
	エ	3		1
			4オ	

- ヒント
- ヨコのかぎ
- ア. 新潟県産のブランド米。魚沼産が最高。
- イ. あたためたい海を回避し、砂浜に産卵する爬虫類。アオ〇〇〇〇やアカ〇〇〇〇、タイマイなどは日本の海にも生息する。
- ウ. フランスの画家。「落穂拾い」「晩鐘」「種まく人」などが有名。
- エ. 恥ずかしくて〇〇があったら入りたい。
- オ. 雨で運動会が〇〇〇〇になってしまった。

- タテのかぎ
- A. 明日は〇〇〇〇〇〇に覆われて晴れるでしょう。
- B. 日焼けのあとが〇〇〇〇になってしまった。
- C. ひねくれた心で物事を曲げて受けとめること。〇〇〇〇根性。
- D. 熱帯に住む、トカゲに似て、少し大きな動物。長い舌で昆虫を捕まえる。体の色は、環境に応じて変わる。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業（会社名）をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先 101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-3 三笠産業株式会社 「三笠ニュース」編集部 ●締切り 2003年11月20日（消印有効）

VOL.50の答えは「ナマビール」でした。次の10名様に記念品をお送りしました。白尾真介様（浜松市）川島幸子様（太田市）矢部とき様（塩谷郡）佐久間伸行様（空知郡）小林政子様（三島郡）北原ひとみ様（八女市）佐藤潤一郎様（佐久市）優子様（長崎市）松室愛様（野田市）高野薫様（川崎市）

氏名 松本浩司  
生年月日 昭和55年4月22日  
出身地 福島県  
所属 東日本営業部東京一課  
家族 独身



—日頃どんな仕事をしていますか？  
おもに東京都の営業を担当している東日本営業部東京一課に所属し、西東京地区を担当しております。  
—今最も関心を持っていることは何ですか？  
東北の出身なので、ウィンタースポーツ全般を得意としています。中でもスノーボードが好きで、毎シーズン、ゲレンデで時間が経つのを忘れるくらいに滑っています。  
社会人1年生の今シーズンはどのくらい滑りに行けるかわかりませんが、極力時間を作って滑りに行きたいと思っています。  
また、大学時代から独り暮らしなので、体の事を考えるべく自炊するようにしていますが、どうせならおいしいものを作ろうと試行錯誤するうちに料理が好きになり、今では母をうならせるほどの腕前になりました。  
—お客様に一言どうぞ  
入社して半年、まだまだ勉強不足でお客様にご迷惑をお掛けしていることと思っておりますが、一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

我ら三笠グループ



氏名 小林梨絵  
生年月日 昭和53年6月22日  
出身地 埼玉県  
所属 開発部  
家族 独身

—日頃どんな仕事をしていますか？  
技術研究所の開発部に所属し、各営業所や工場への変更通知書や技術連絡書の作成及び発行、手書図面のCAD化やパーツリストの作成などを行っています。  
—今最も関心を持っていることは何ですか？  
旅行です。とは言っても、私も友人達も自分で車を運転するのは好きではなく、いつも誰か運転するのかわりで、出発前からかなりの喧嘩になり（電車で行けば良いんですけど……）結局遠出はしませんが、温泉が好きで年に3、4回は関東近郊の温泉をめぐっています。1回に30分以上入っていても新陳代謝が悪く、汗がほとんど出ないので、体内健康を取り戻そうと、食生活を見直し始めてみました。さすがに1日30品目は無理ですが、バランス良く3食食べ、不足分はサプリメント等で補おうと心掛けています。  
—お客様に一言どうぞ  
三笠産業に入社して1年半。初めての事務職で、まだまだ勉強しなければならない事が多く、お客様にはご迷惑をお掛けしている事も多々あると思いますが、これからも努力して参りますので今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。